

長崎県中小企業家同友会 諫早支部 2023 年度 6 月役員会 議事簿

開催日	令和 5 年 6 月 14 日(火) 19:00~21:00
開催場所	社会福祉会館
出席者	<p>廣谷、本多、寺尾、三宅、森(千)、馬場、北御門、池田(翔)、池田(慎) 山田、菅原、廣瀬、時、太田</p> <p style="text-align: right;">参加: 14 名 委任: 21 名</p>
議事内容	<p>1. 理事会報告 (廣谷支部長)</p> <p>① 役員会での議論の時間を増やすために、文書で事前配布している報告事項については各自確認してくること。</p> <p>2. 例会委員会報告 (本多委員長)</p> <p>① 5 月例会の開催場所(商工会議所)は懇親会場が近く良かった。(寺尾)</p> <p>3. 仲間づくり委員会報告 (廣瀬委員長)</p> <p>① 6/5 に開催した新入会員オリエンテーションは新入会員 9 名を含む 28 名の参加。懇親会も 18 名参加で有意義なものだった。</p> <p>② 諫早支部は例会のゲスト参加が少ない。役員は参加の呼びかけをお願いしたい。また、グーグルフォームを活用した新入会員見込者のデータ蓄積なども考えている。</p> <p>4. 委員会報告</p> <p>① ダイバーシティ 特別支援学校との取り組みの同友会側の窓口が複数あることは混乱を招くとの指摘があり、その点について産学官連携委員長と打ち合わせを行う。</p> <p>② 経営労働 新入会員の田嶋さんが経営理念の策定を行う。支部の皆さんの力で作り上げたいので参加をして欲しい。</p> <p>③ 情報広報 ホームページ閲覧がゲスト入会のきっかけとなった事例が 2 件あり、今後一層ホームページを強化していきたい。また、県のホームページが重いという指摘については、別サーバーのレンタルなどを三役会に諮っていく。</p> <p>④ 共育・共同求人 若手社員共育カレッジ(6/23 期限)、長崎大学及び総合科学大学とのキャリア実践講座への参加呼びかけ。</p>

5. 支部活動について（廣谷支部長）

- ① 南高愛隣会 CDS アエル推進会議に今年度も引き続き参加することを承認。
- ② 3月入会承認の陣野さんが事業主ではなくなったため、入会の取下げを承認。
- ③ ビジョン委員会より9月例会の報告者を会歴3年未満の新入会員を複数人としていむね提案があり承認。人数については2名ないしは3名程度とし、報告者候補として上園会員と北御門会員の名前が挙げられた。
- ④ 委員会予算での飲食禁止について意見が出たが、今年度については飲食禁止を維持することとなった。ただし、どうしても必要な場合は役員会に諮り承認を得れば支出可とする。

6. その他、情報交換他

① 例会のあり方について

- ・自支部の会員を極力報告者にして欲しい。例会は報告者が一番得るものがある、多くの人に体験して欲しい。（本多）
- ・五島支部では報告ディスカッション・報告ディスカッションの2セット制で新入会員の例会報告を行い、良い例会となっていた。（峰）
- ・例会も今まで通りの型にこだわらず、五島支部のように色々試してみても良いのでは。

② 役員会に対する議論

- ・役員会に委員会から役員が一人も出席していないのは問題がある。委員会活動から役員会への情報等のフィードバックは必要だと思う。（本多）
- ・委員会活動は外部との関わりという点でとても意義のあるものだ。ただ、役員会への出席は必要だと思う。（馬場）
- ・副委員長が委員長を支えるのは当然のことと考える。各自仕事等で事情があるのは理解しているが、示し合わせて役員一人は役員会に出席するようにして欲しい。（廣谷）
- ・役員会での委員会報告は簡潔に済ませ、支部運営についての議論の時間をもっと増やすべきではないか。（山田）
 - 委員会報告については事前に文書にでもらって報告することも検討している。（本多）
- ・委員長交代に向けて後釜を作る運営を考えた方が良い。また、新

入会員に対するスポンサーのフォローが足りていないように感じる。スポンサー教育も必要でないか。(池田慎)

③ 班体制について

・新入会員から班体制についての戸惑いの意見を貰った。所属が不明確で混乱するというものだった。班という枠組みは残しつつも、委員会には所属させた方が良いのではないか。(池田翔)

→来年度に向けて検討する。(本多)

④ その他

・退会者を減らすため、新入会員に入会後にアンケートをとりフォローに役立ててみてはどうか。(森)

※一言一句は記録しておらず、要約しています。ご本人の意図と異なる表現になっていたら申し訳ありません。ご勘弁ください。

議事録作成：北御門